

2023年2月9日

関係各位

社会福祉法人 中心会
理事長 浦野 正男
相模原南児童ホーム
所長 曾我 幸央

相模原南児童ホームの
新型コロナウイルス感染事例について
(36の③)

既報(36、36の②)の続報をお知らせします。

昨8日(水)にPCR検査の検体(唾液)を採取した職員8名のうち1名(以下、「職員E」といいます。)の陽性が確認されました。

これを受けて、職員Eからの伝播の懸念がある児童(乳児)5名、職員5名、計10名に抗原定性検査を行なったところ、あらたに児童(乳児)1名(以下、「児童F」といいます。)の陽性が確認されました。

職員5名については続けてPCR検査の検体(唾液)を採取し、検査機関へ送付しました。この検査結果が届きましたら、あらためてご報告します。

抗原定性検査で陰性の児童(乳児)4名については、検体(唾液)の採取が困難なためPCR検査は行ないませんが、現時点で健康状態に特段の変調は見られません。

なお、本件感染事例(36、36の②、36の③)と別報の感染事例(34、34の②、34の③、34の④、34の⑤)とは区域が遮断されていることから、相互の干渉はないものと考えられます。

皆様には度々ご心配をおかけして申し訳なく存じますが、今後も感染防止に最善を尽くしますので、ご理解、ご協力をお願いします。